

2023年改訂版




～札幌の指標種・環境の指標となる生き物を見つけよう～

い もの ずかん
 さっぽろ生き物三二図鑑



目次

さっぽろの生き物たちと生物多様性	-----	3
指標種とレッドリストについて	-----	4
このミニ図鑑の使い方	-----	4
札幌市の指標種一覧	-----	6

野鳥	 草原の野鳥のなかま (初夏)	-----	7
	 カモのなかま (一年中)	-----	8
	 キツツキのなかま (一年中)	-----	10
	 カラのなかま (一年中)	-----	12
昆虫	 マルハナバチのなかま (春～秋)	-----	14
	 チョウのなかま (春～秋)	-----	16
	 トンボのなかま (初夏～秋)	-----	19
	 クワガタのなかま (初夏～夏)	-----	22
	 バッタのなかま (夏～秋)	-----	24
	 セミのなかま (初夏～夏)	-----	26
植物	 春にさく花 (春)	-----	30
	 初夏にさく花 (初夏)	-----	32
	 夏や秋にさく花 (夏～秋)	-----	34
	 草やつるにつく実 (夏～秋)	-----	36
	 木の実のなかま (夏～秋)	-----	38
水辺の生物	 カエルなどのなかま (春～初夏) ※卵や幼生のとき	-----	40
	 川の魚のなかま 1 (一年中)	-----	42
	 川の魚などのなかま 2 (一年中)	-----	44
	 その他の指標種	-----	48

※ () はそのグループの観察に適した季節

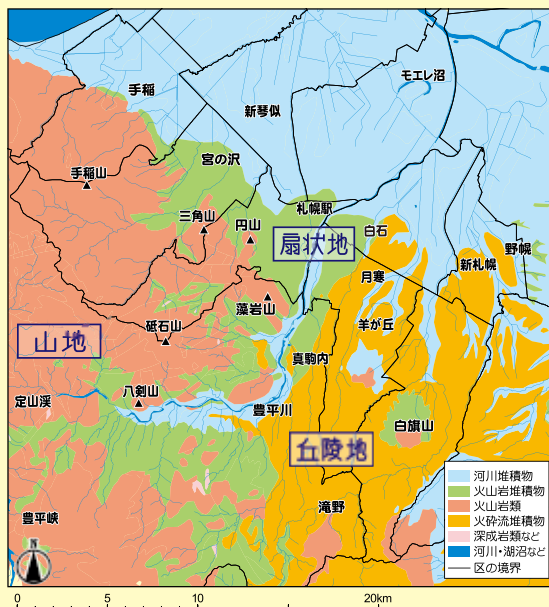
ここできがしてみよう! 札幌市内観察ポイントマップ	-----	50
これまでの調査について見てみよう! 生き物さがしの実施状況2015～2022	-----	51
参考となる本・図鑑	-----	52

さっぽろの生き物たちと生物多様性

札幌市は190万人がくらす大都市ですが、ヒグマのいる広大な森林やサケがのぼる川など、たくさんの生き物がくらす貴重な自然環境が残っています。

この「さっぽろ生き物ミニ図鑑～札幌の指標種・環境の指標となる生き物を見つけよう～」は、札幌の自然環境の状況を把握するために定められた指標種36種の生き物を紹介しています。これらの生き物の姿や生態を通して、札幌市内の自然環境について知っていただくことを目的としています。

札幌市の中心部は、石狩平野に豊平川が流れて広がっている扇状地です。川の周りに広がる湿地や草地があり、それらを生活の場とする生き物がくらしています。また、札幌市の西側から南側にかけては山地となっており、深い森や高山帯も残されています。東側の丘陵地には、かつて支笏湖のあたりにあった火山が大噴火したときの火山灰が厚く積もって、ミズナラなどの森になっています。平野部は宅地開発が進み、昔ながらの自然は減ってしまいましたが、川の周りや公園緑地などに残された自然に、今も多くの生き物がくらしています。



さまざまな環境があり、それぞれの環境に適応した生き物たちがお互いにつながり合い、バランスをとりながらくらしていることによって、自然環境は保たれてきました。この生き物たちのつながりの豊かさを「生物多様性」といいます。わたしたちのくらしは、きれいな空気や水、食べ物をはじめとして、生物多様性がもたらすさまざまな自然の恵みに支えられています。しかし、世界では、開発や乱獲、外来種の持ち込み、地球温暖化など人間の活動によって生き物の絶滅が進んでおり、急速に生物多様性が失われつつあります。

札幌市においても、多くの生き物が絶滅の危機に直面しており、次の世代に今ある札幌の生物多様性を受け継いでいくための取組が必要となっています。

指標種とレッドリストについて

「**レッドリスト**」とは絶滅するおそれのある野生生物のリストです。札幌市では、2016年に「札幌市版レッドリスト」を作成し、近いうちに札幌から絶滅するおそれのある生き物として、全部で297種の生き物を選定しました。

これらの生き物たちを守り、レッドリストに掲載される生き物をこれ以上増やさないようにするためには、その生き物たちがくらししていくことのできる環境を守っていくことが必要です。例えば、太い木があるような良好な状態が保たれた森がないと生きられない生き物もいれば、市街地の小さな若い林でもくらしにいける生き物もいます。札幌市では、レッドリストの作成とあわせて、このような、ある環境がないとくらしにくい生き物の中から比較的確認しやすいものなど36種を「**指標種**」として決めました。指標種の「指標」とは、環境の良さを診断する「ものさし」です。指標種の生息・生育状況を調べることで、その場所がどんな状況にあるのか、どう変化しつつあるのかを確認することができます。指標種の一部には、クマゲラやニホンザリガニなど、レッドリストに掲載されている生き物もいます。

このミニ図鑑の使い方

●指標種を市民の手で調べる

自然環境を把握するには、大学・博物館・専門家などが行う調査に加えて、市民、市民グループ、学校単位で地域の自然を調べることも重要です。**指標種**は、市民が自然環境を調べるときの有効な手がかりの一つです。

環境の「ものさし」として、指標種の生息・生育数や分布状況などを定期的に調べることで、札幌の環境がどのように変わっているのかをいち早く把握できるようになります。また、市民の手で指標種を継続的に調べることは、その生き物のことをよりくわしく知り、身近な環境について考えるきっかけにもつながります。



サッポロさとらんどでの市民参加調査会の様子(上:2015年7月、下:2017年7月)

●対象となる生き物たち

7ページ以降では、指標種を見つけるための手がかりとなる写真やイラストを掲載しています。各指標種は、よく見られる季節や環境ごとのグループに分けて、間違えやすい似ている種などとあわせて、わかりやすく紹介しています。

これらを手がかりに、生き物たちをさがしてみてください。家の周りや公園でよく見られるものから、豊かな自然のある森や水辺に行かないと見つからないものまで、さまざまな環境にくらす生き物を選んでいきます。



◆「さっぽろ生き物さがし」について

札幌市では、身近な生き物を調べるきっかけ作りと、市内の生き物の情報収集のため、2015年から「さっぽろ生き物さがし」というイベントを毎年開催しています。このイベントは、決められた調査期間中に、指標種を含む数種類の動植物をさがし、巻末のような「報告シート」やウェブサイトから札幌市に調査結果を報告するものです。

市民が市内各地で確認した生き物の情報は、札幌市で集めてデータベースに追加し、市内のどこに分布しているかをマップにまとめていきます。これにより、市内の各地域の環境の比較や、生き物ごとの分布の特徴、過去との確認数の比較など、札幌市の自然環境に関するさまざまな分析が可能となります（結果の一部は51ページを参照してください）。

「さっぽろ生き物さがし」については、巻末に掲載している公式ホームページでチェックしてください。これまで集めた情報もマップで確認できます。



調査結果を紹介している札幌市のサイト



さっぽろ生き物さがし 2022 のポスター

札幌市の指標種一覽

札幌市の指標種 36 種をよく見られる環境やめずらしさと併せて下の表にまとめました。この図鑑の写真やイラストを参考にさがしてみましよう（生き物の名前の前に📍がついているものが指標種です）。

※マルハナバチ類・クワガタ類・木の実類・スズランは、指標種として選定されていませんが、市民がさがしやすく環境の指標となる生き物としてこれまで調査してきたことから、掲載しています。

No	種名	グループ	ページ	指標環境	めずらしさ	これまでの調査実施年	確認地区数
1	オオジシギ	草原の鳥	7	草地	★★★	2018,19,22	15
2	カッコウ	草原の鳥	7	(草地)	★★	2018,19,22	62
3	オソドリ	カモ	8	森の水辺	★★	2017,20	26
4	アカゲラ	キツツキ	10	自然緑地	★	2016,21	103
5	クマゲラ	キツツキ	11	森林	★★★	2016,21	40
6	キアゲハ	チョウ	16	(草地)	★	2016,18,21,22	284
7	モンキチョウ	チョウ	17	(草地)	★	2016,18,21,22	352
8	シオカラトンボ	トンボ	21	(水辺)	★★	2016~22	162
9	ハネナガキリギリス	バッタ	24	草地	★★★	2017,21	67
10	エゾハルゼミ	セミ	26	自然緑地	★	2019,20	170
11	コエゾゼミ	セミ	26	自然緑地	★	2019,20	61
12	アブラゼミ	セミ	27	自然緑地	★★	2019,20	50
13	フクジュソウ	春の花	30	自然緑地	★★	2019	2
14	ミズバショウ	春の花	30	湿地	★★	2019	14
15	エンレイソウ	春の花	31	自然緑地	★	2019	41
16	オオウバユリ	夏秋の花	34	自然緑地	★	2016,19,22	106
17	キツリフネ	夏秋の花	34	(森林)	★★	2016,22	47
18	クサフジ	夏秋の花	35	(草地)	★★	2016,22	13
19	ガマ	草の実	37	(水辺)	★★	2017,21	94
20	エゾアカガエル	カエルなど	40	森の水辺	★★	2018,19	57
21	シロザケ	川の魚など	42	河川	★★	-	-
22	サクラマス	川の魚など	42	河川	★	-	-
23	アメマス	川の魚など	43	河川	★★	-	-
24	スナヤツメ	川の魚など	43	河川	★★	-	-
25	エゾホトケドジョウ	川の魚など	44	河川(細流)	★★★	-	-
26	ハナカジカ	川の魚など	44	河川(れき床)	★★	-	-
27	ニホンザリガニ	川の魚など	45	森の水辺(湧水)	★★★	-	-
28	モクズガニ	川の魚など	45	河川	★★★	-	-
29	ヒグマ	その他	48	森林		-	-
30	フクロウ	その他	48	森林		-	-
31	カワセミ	その他	48	水辺		-	-
32	ニホンカワトンボ	その他	48	河川(溪流)		-	(43)
33	オドリコソウ	その他	49	自然緑地		-	-
34	ネジバナ	その他	49	(草地)		-	-
35	サワギキョウ	その他	49	湿地		-	-
36	ミズアオイ	その他	49	(水辺)		-	-
*	マルハナバチ類	マルハナバチ	14,15	草地・自然緑地	★~★★★	2015~22	141~347
*	クワガタ類	クワガタ	22,23	自然緑地・森林	★★~★★★	2016,20	19~90
*	木の実類	木の実	38,39	自然緑地・森林	★~★★★	2016,20	16~123
*	スズラン	初夏の花	32	(草地)	★★★	2018,22	19